

2 目 標 達 成 計 画

はなぞのケアセン
事業所名 ターグループホーム
作成日 平成 31年 1月 18日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	○食事を楽しむ事のできる支援 食事の際に、口頭でのメニュー紹介や盛り付けなどにこだわっていたが、より食事を楽しめるための工夫が必要。	○毎日の食事を利用者を楽しんで頂けるようにするため、目で見えて楽しめるようホワイトボードや紙に今日のメニューを記載して反映する。	①ホワイトボードやスケッチブックなどでメニュー表の作成してホールに飾る。 ②テーブルには時期に合った花を飾り、利用者と花や季節の話をしながら話題を広げてコミュニケーションを多くする。	直に
2	49	○日常的な外出支援 時期に合った行事（梅見学・鯉のぼり見学等）で外出を行っているが、一人一人の要望や希望にあった外出支援が必要。	○利用者の行きたい場所、思い出の場所など職員全員が理解、把握をして要望を叶えられるよう外出支援を行う。	①毎月、行きたい場所を熊本観光雑誌や観光地の写真を見てもらいながら選んで頂く。（可能な範囲） ②本人の希望にあった場所の外出計画を1ヶ月前にたて月1回は実施する。	H31年3月迄
3	54	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室はクローゼットが広いのでその中にタンスや私物が入るので居室自体にもない空間（整然）になっている状況。その人らしい居室作りが必要。	○利用者個人が見えるような居室作り、自分の家のように居心地の良い空間作りをする。	①入居前に利用者自宅の部屋を見て同じような居室作りをする。＊下見が難しい場合は家族に写真を撮ってもらう。 ②写真立てや私物はなるべくクローゼットに入れず、表に飾ったり誕生日の色紙を飾られるよう棚を置き整然としないような空間作りに取り組む。 ③ご家族に入居の際、本人にとって愛着のある物を持参して頂く。	31年3月迄

4				
5				

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。